

ひろしまけん 交通指導員だより

2011.11
第12号

発行：広島県環境県民局
県民活動課
(交通安全対策室)

★交通指導員活動状況★

10月6日 交通指導員研修会を開催!

10月6日、広島県庁講堂で交通指導員研修会を開催しました。参加者は市町・安全協会所管の指導員さん総勢80名。研修会では、日本自動車連盟(JAF)広島支部 大目事業課長による講義「安全運転はエコ運転」、東広島市交通指導員 渡辺氏による活動紹介、本田技研工業(株) 西條氏による交通安全教育プログラム「あやとりい」の紹介、県交通安全対策室による「自転車シミュレーションを活用した交通安全教室の紹介」等、地域の交通安全教室等で活用できる機器・教材の紹介がありました。

参加者の皆さんからは「自分の教室で生かしたい、取り入れてみたい」など、意欲的な感想を多くいただきました。



ドライバーズドック (JAF)



「あやとりい」の紹介 (本田技研工業)



自転車シミュレーション (県交通安全対策室)



渡辺氏による講義

耳をほぐして、
リラクセス!

交通安全対策室からのお知らせ
地域の交通安全教室等の際に、当室の自転車シミュレーションを貸し出します。各市町、警察署を通じて申し込んでください。

11月15日 高齢者交通安全指導員養成研修会を開催!

11月15日には、呉市の三和自動車学校で高齢者交通安全指導員養成研修会を開催しました。参加者は呉市・東広島市・竹原市・江田島市、大崎上島町のシルバーリーダーの方々30名。グループに分かれて模擬講習、自動車学校のコースを使って「歩行者・自転車の安全確保」、「交差点の危険性」を確認しました。

研修全体を通して、受講者の方が大変積極的に参加されており、地域での活動の広がりが見込まれます。



受講者による模擬講習



自転車の安全について

高齢者疑似体験グッズ(モニターカーネ)

交通安全教材

(第6回)

交通安全教室等で使用する簡単な教材等の作成方法と活用方法の紹介です。

① 準備資材

高齢者疑似体験グッズ (警察本部交通安全企画課が所有しています。管内の警察署を通じて借用できます。)

② 高齢者疑似体験グッズの活用方法

運動能力を高齢者のようにするために、特殊な「メガネ」「耳栓」「手袋」などからなります。一度使ってみると、視覚や聴覚を通して得られる外部からの情報が如何に制限され、動きがどのように制限されるか実感できます。

○ 視界ゴーグル
視界がぼやけてかすんだり、黄色っぽくなったり、視野が狭くなり、足元や真横などが見えなくなります。

○ 耳栓

女性の話している声(高音域)が聞こえにくくなり、自転車や自動車の走る音などが聞き取りにくくなります。

○ 特殊手袋

指先の感覚や指間接の動きが悪くなり、小さな物がつかみにくくなります。

※ 注意事項

・使用時は、転倒などに対処できるように必ず介護者をすぐそばに配置し、行動をともにしてください。

○ 装着状況



メガネ

ベスト

サポータ

手袋

サポータ

サポータ

杖

年末交通事故防止県民総ぐるみ運動

☆実施期間

十二月十一日（日）～二十日（火）

☆運動の基本

「高齢者の交通事故防止」

- 道路を渡る前には必ず周囲を確認しましょう。
- 高齢ドライバーに対しては、思いやりのある運転をしましょう。

☆運動の重点

「飲酒運転の根絶」

- 酒を飲んだら絶対車を運転しない。
- 車を運転する人にはお酒を勧めない。

「自転車の安全利用の促進」

- 二人乗り・傘差し・携帯電話を使用しながらの運転は危険です。
- 自転車に乗る時はライトを点灯しましょう。
- 「反射材等の活用による夕暮れ時や夜間の交通事故防止」
- 夕暮れ、夜間に出かけるときは反射材を着用しましょう。



「あふないよ いそぎもちが にのち」

年末交通事故防止県民総ぐるみ運動
開始式及び飲酒運転根絶コンサート

12月9日(金) 午後4時から

広島駅南口地下イベント広場で開始式と、警察音楽隊のコンサートが実施されます。ご参加ください!!

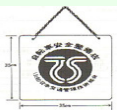
ご存知ですか？TSMマーク

★「TSMマーク」とは、年に1回、自転車安全整備店で点検・整備を受けると、貼付できる「しるし」のことです。

TSMマークの特典

★TSMマークには、2種類あり、それぞれ保険が付いています。(有料)

【賠償保険】	【傷害保険】	
自転車搭乗者が、第三者に死死亡又は重度後遺障害を負わせた場合	自転車搭乗者が、交通事故にあって180日以内に入院・死亡又は重度後遺障害になった場合	
死亡若しくは重度後遺障害	入院(15日以上)	死亡若しくは重度後遺障害
最高限度額 1,000万円	一律 1万円	一律 30万円
一律 10万円	一律 10万円	一律 100万円



自転車を安全整備店で、点検・整備をして、もしもの時の「安心」を保つために「保険付TSMマーク」を貼ろう！